

Ono's Desk

春寒く痰の薬をもらひけり (子規)

立春も過ぎたのに、寒さが厳しい。今年は元旦から雪も降った。小生、情けないことに風邪で寝正月だった。熱も出ず、食欲もあるのに、咳と痰がやたらと続いた。やはり年のせいかな。筋肉が衰え熱を発することが出来ないのかと、いささか情けなくなった。子規の痰の薬は糸瓜の水かとも思ったが、季節が違う。糸瓜水は保存できたのか、あるいは何か別の薬だったのか。

もうすぐ国家試験である。4年生諸君の健康をひたすら祈る。

2月・3月の主な行事予定

2月 4日 (水)	一般入学試験 (本学・地方会場)
6日 (金) ~	学友会主催リーダーズ研修会 (~7日)
12日 (木)	看護学科キャリア教育セミナー 九州内医療施設
13日 (金)	一般入試・センター試験利用入試 (前期日程) 合格発表 看護学科キャリア教育セミナー 九州外医療施設
14日 (土)	卒業1年目同期会「久しぶり、元気かい (会)」 ホテルニューオータニ
19日 (木)	助産師国家試験：合格発表 3月 25日 (水)
20日 (金)	保健師国家試験：合格発表 3月 25日 (水)
21日 (土)	言語聴覚士国家試験：合格発表 3月 27日 (金)
22日 (日)	看護師国家試験：合格発表 3月 25日 (水)
23日 (月)	利益相反に関する研修会 (講師：馬場啓顧問弁護士)
25日 (水)	認定看護師教育課程 (脳卒中リハビリテーション看護分野) 修了式 臨床検査技師国家試験：合格発表 3月 30日 (月)
28日 (土)	医学検査学科同窓会・講演会 くまもと森都心プラザ
3月 1日 (日)	理学・作業療法士国家試験：合格発表 3月 30日 (月)
2日 (月) ~	ラングシット大学 (タイ) 教員 1名受入れ (~4月末)
4日 (水)	船津昭信理事長古希を祝う会 ホテル日航熊本
6日 (金)	センター試験利用入試 (後期日程) :合格発表 3月 13日 (金)
7日 (土)	大学院一般選抜・社会人選抜 (II期) 入試、後援会役員会
13日 (金)	卒業式・修了式、卒業記念パーティー 熊本ホテルキャッスル
18日 (水)	学校法人银杏学園理事会・評議員会 ホテル日航熊本
19日 (木) ~	学内研究助成・研究成果報告会 (~20日)
20日 (金)	臨時理事会 (化血研)
23日 (月)	第2回 FD セミナー (講師：鈴木 典比古)
31日 (火)	小野友道学長壮行会 熊本ホテルキャッスル

志願者数

2月4日 (火) の一般入試志願者数は、募集人員 128 名に対し、735 名でした。例年同様、緊張感に包まれた一日でしたが、熊本会場、地方会場共に、無事入試が終了しました。

*

*

久しぶり、元気かい (会)

平成 27 年 2 月 14 日 (土)、ホテルニューオータニ熊本におきまして、平成 26 年 3 月卒業生の同期会「久しぶり、元気かい (会)」を開催しました。この久しぶり、元気かい (会) は、卒業生 (卒業 1 年目) を対象としたイベントで、情報交換や懇親会を通して近況報告を行い、相互に親睦を深めることが目的です。

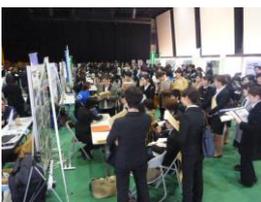
当日は 173 名 (医学検査学科卒業生 75 名、看護学科卒業生 24 名、リハビリテーション学科卒業生 32 名、教職員 42 名) の方にご参加いただき、久しぶりに再会した友人や教職員と昔話に花を咲かせるなど、大盛況でした。(文責：就職支援センター)



看護学科キャリア教育セミナー

平成 27 年 2 月 12 日 (木)・13 日 (金)、本学におきまして、看護学科の学生を対象としたキャリア教育セミナーを開催しました。本セミナーは、キャリア教育の一環として、各施設の情報収集を行い、職業観の醸成や職業適性の理解など、将来について考えることが主な目的です。12日は九州内 39 医療施設、13日は九州外 40 医療施設にご参加いただきました。また、12日は米盛病院 (鹿児島県) からのご厚意で、民間救急ヘリを本学まで飛ばしていただき、救急医療の現場について触れることができました。

ご参加いただきました各施設の皆さま、本当にありがとうございました。(文責：就職支援センター)



馬場顧問弁護士

本学の顧問弁護士の馬場啓先生が、4月1日から県弁護士会の会長になられることが決定しました。馬場先生には、2月23日(月)の利益相反に関する研修会で講師をしていただく予定です。全教職員が対象ですので、できる限りご出席ください。



馬場啓氏

県弁護士会(内田光也会長、256人の次期会長選挙は30日、立候補の届け出を締め切り、馬場啓氏(54)が本市の無投票立選が正式決定する。任期は4月1日から1年間。馬場氏は同市出身で、熊本高、早稲田大

県弁護士会 次期会長に馬場氏

政治経済学部卒。1992年、司法試験に合格、95年に県弁護士会に登録した。2006年、同会法律相談センター運営委員長を務め、09年から熊本大法学部教授。馬場氏は一弁護士の敷居を低くし、身近で頼れる存在であることをアピールしたい。弁護士会の相談態勢の拡充などにも努める」と抱負を述べた。

(久保田尚之)

↑ 平成27年1月31日の熊本日日新聞掲載記事

コンケン大学看護学部

2月5日(木)~6日(金)にコンケン大学看護学部の先生方が2名本学にいらっしゃいました。主に看護学科の竹熊学科長、徳永准教授にご対応いただき、本学のキャンパスツアーの他、ウェルパル熊本、熊本大学附属病院、介護老人保健施設フォレスト熊本等の見学もしていただきました。



熊本での滞在期間はとても短かったですが、充実した時間を過ごしていただけたのではないかと思います。コンケン大学看護学部の学生の受入れは来年度から開始する予定です。(文責：企画課)

私の秘話ヒストリー

今回は、図書館員さんに投稿していただきました。

银杏短大へ着任当時は、看護科図書室担当だった。小さな一室でPCは無く、カウンターは会議用長机だった。まずは、倉庫にあった不用キャビネットで作成し、閲覧席を増やすため、隣室との壁を取り払った。文系大の図書館から来たばかりの私は、医療系の図書分類基準があるのでは?と、熊大図書館に問合せた。看護や医学分類があることを知った。また、雑誌記事は、雑誌目次のコピーをファイリングし探していたが、『医中誌』や『看護文献索引』を導入。ただ当時は、オンラインではなく、「冊子体」。図書目録も手書きのカード。紙を1枚ずつめくり文献を探す。実習帰りの学生さんも夜遅くまで懸命に文献を探していた。その後PC導入を機に目録はデータ化し、衛生技術科の図書室にもPCを導入、学内初のインターネットを開始!教職員の皆さんが、ホームページやメールを見に図書室へ集まっていた。SNS世代には想像もつかないだろう。学生も先生方も皆、「冊子体」などの「紙」をめくり文献を探していたころがあったことを。セレクトショップで雑貨として展示してある「目録カードの引き出し」は、衝撃だった。(文責：図書館員さん)

リーダーズ研修会

学友会主催のリーダーズ研修会を行いました。2月6日(金)・7日(土)の1泊2日、国立阿蘇青少年交流の家にて実施し、次年度に学友会役員・各クラブの代表としての活躍が期待される学生51名が参加しました。

入所式の後、リーダーシップトレーニングを行いました。「リーダーシップとは何か」を中心としたお話は、参加した学生たちに、リーダーとして今後自分がどう活動していくのか等、新たなリーダー像を考えるきっかけになったようです。その後、5~6人のグループで共有する「問題点」の「解決策」へのアプローチについてグループワークを実施し、ディスカッションを行い、グループの代表者から発表してもらいました。また、クラブ代表者と学友会役員それぞれに分かれて意見交換を行い、それぞれの組織や活動のあり方を学ぶとともに、来年度の活動への意欲を高めました。懇親会では、どの班もすぐに打ち解け、賑やかにゲームを楽しみ、交流を深めました。

2日目は、例年の内容と大きく趣向を変え、学友会役員主体の研修を行いました。新リーダー同士で、「理想のリーダー像」についてさまざまな意見を交換する中で、自分の長所や改善すべき点について自ら顧みて、自分たちに足りない部分について見つめ直す良い機会となりました。

参加学生からは「クラブのために頑張っていこうと思った」「普段できない交流ができてとても楽しかった」「こういった私たちの研修を続けてほしい」などの感想が挙げられ、リーダーシップについて理解を深め合う活気ある2日間となりました。今後の活躍が期待されます。(文責：学務課 中村)



国家試験へ向けて

国家試験直前の図書館は、皆が毎日夜9時まで頑張っています。年間入館者数は、昨年度1年間95,400人、1日平均400人前後ですが、1月は640人、定期試験中は、1,000人を超す日が4日(昨年は2日)続きました。座れずに帰ってしまう学生さんもいて、座席増を検討しています。今は、常時国試勉強の学生さんで満席です。グループ学習室も開放しています。今年は、電子掲示板をおいて、皆がメッセージを書き込み、メールを送りあっています。

さくらさく、目指して!図書館は土日祝日も開館し、応援しています。(文責：図書館)

